

地域未来塾「さくら塾」

～西条市に住む外国の子どもたちの学びを支えよう～

◆活動の目的・理念

- 外国人児童・生徒の日本語支援を行う
- (西条市に)転入してきた外国人児童・生徒・その家族の日本語や生活面の支援
- 国際交流や地域との交流を通して、日本人の心の理解を深める

活動場所	西条公民館	対象児童・生徒	小学1年生～中学3年生、高校受験生	対象学校区名	西条市内小中学校
開催日数・曜日・時間等	平日(授業日)	77	日	毎週水曜日	15 : 00 ~ 17 : 00
	土・日・休業日等	18	日	長期休業中の月～金	9 : 00 ~ 12 : 00

取組の概要

<主な取組内容>

●外国人児童・生徒の日本語支援

日本語に不慣れで、言葉による意思疎通ができない児童には、絵カードによる挨拶から始めて信頼関係を築き、手作り教材で指導している。



●基本的な生活習慣を身につける

挨拶、躰、掃除などの日常の基本的な習慣が身につけられるように指導する。(手作り漢字カードを使って)

●学習支援

学習の仕方(九九、漢字、書き順、音読の習得等、わからないことを「わかる日本語」で指導)や家庭学習の仕方を教える。



(夏休みの宿題支援)

●保護者への日本語支援と学校からの通信文の説明

夏服、冬服などの衣替え(制服や体操服など)のことや、学校の校納金等の支払方法(銀行引落し等)の手続きについて教える。修学旅行、運動会、遠足、懇談会などの行事について、意味や対応すべきことなどを説明する。

●学校外、休日・放課後の生活支援

病院紹介など、困りごとに対する生活支援を行う。



(水曜日の学校帰りの学習風景)

児童・生徒の感想

- ・友だちが増え、成績がどんどん上がり、うれしい。
- ・大きな声で音読できるようになり、先生にほめられた。
- ・自分の得意なことを、自信を持ってやれるようになった。

<特色ある取組>

●さくらカフェの出店(西条校区文化祭)

コーヒーや地元の野菜などを販売し、地域との交流を図る。カレーパーティなどを開催し、外国人家族、支援員、ボランティアとの交流を図り、信頼関係構築に役立てている。



(みんなでカレー作りカレーパーティ🍛)

●つながる～さくら日本語の会の活動

10年来の「さくら日本語の会」の活動実績が外国人家族間に伝わり、住居を西条小学校校区に選ばれる家族があったり、高校入試支援も始まった。



(今年も「さくらカフェ」出店しました
風が冷たかった！)

事業を実施して

【成果】

- 学習支援だけでなく、国際交流や公民館行事などにも積極的に参加することで、外国人児童の活動の場が広がってきている。
- 毎日、大きい声で笑顔いっぱいの楽しい学校生活が送れている。

【気づき】

- 普段、日本人児童の中で学校生活を送っているが、「言葉にはできない外国人児童の共通の思い」に気づくことが大切。

【課題】

- 支援員不足
- 学校との連携不足
- スケジュール管理や指導方法のズレ